

平成25年度事業計画（案）について

1. 事業計画（案）

平成 24 年度においては、実証運行 3 年度目としてデマンドタクシー【あみまるくん】の JR 荒川沖駅東口付近への乗入れ及びセダン車両の増車を行い、本格運行に向け取り組みました。

また、国の新しい補助制度「地域公共交通確保維持改善事業」を活用して運行経費の一部に国庫補助を導入して財源の確保に努めております。利用者の意向調査や路線バスとの連携に向けた基礎情報の調査・分析等も行いました。

本格運行となる平成 25 年度については、引き続き国の補助制度を活用し、車両 3 台での運行を継続してまいります。

さらに公共交通の推進、町民の利便性確保のため路線バスとの連携について調査・検討してまいります。

（1）デマンドタクシー【あみまるくん】の運行体制について

平成 24 年 9 月 1 日より車両 3 台での運行を開始しております。各車両運行のタイムスケジュールについては、効率性と運転手の休憩時間の確保を考慮し下記のとおりとしております。

1号車（ハイエース・・・日本貿易運輸）

8：00 ～ 12：15 運行（8：00 お客様迎車開始）

12：15 ～ 13：15 昼休み（1時間の昼食休憩を確保）

13：15 ～ 16：40 運行（16：40 予約センター帰着）

2号車（ハイエース・・・新町タクシー）

8：20 ～ 13：15 運行（8：20 お客様迎車開始）

13：15 ～ 14：15 昼休み（1時間の昼食休憩を確保）

14：15 ～ 17：00 運行（17：00 予約センター帰着）

3号車（セダン・・・日本貿易運輸）

8：00 ～ 11：15 運行（8：00 お客様迎車開始）

11：15 ～ 12：15 昼休み（1時間の昼食休憩を確保）

12：15 ～ 16：40 運行（16：40 予約センター帰着）

（2）地域公共交通確保維持改善事業費補助金（フィーダー系統）の活用

国庫補助制度「地域公共交通確保維持改善事業補助金（フィーダー系統）」を活用し財源の確保に努め、健全な運営を行う。

(3) 路線バスとの連携に関する調査・検討について

路線バスとデマンドタクシー【あみまるくん】との連携を図ることにより、交通手段の利便性の向上を目指し、通勤・通学者や高齢者などの交通弱者のニーズを把握すると共に、高齢化社会に対応した交通体系の整備を推進します。

また、雪印メグミルク及びアウトレットなど、大規模集客施設の来訪者への交通手段の確保についても調査・検討を行う。これらの調査・検討については、町の公共交通に対する評価検証を茨城大学工学部との連携協定に基づき実施する。

2. スケジュール(案)

日 程	議事内容
平成 25 年 4 月～	・生活交通ネットワーク計画策定作業
平成 25 年 4 月～	・当該事業における茨城大学工学部との受託研究契約締結（山田准教授） 「路線バスとの連携に関する調査・検討」
平成 25 年 5 月上旬 第 1 回 幹事会	・第 1 回協議会に関する協議
平成 25 年 5 月下旬 第 1 回 協議会	・平成 24 年度決算について ・平成 24 年度事業の報告について ・生活交通ネットワーク計画の策定について
平成 25 年 6 月下旬	・国の補助制度に基づき策定した生活交通ネットワーク計画を提出
平成 25 年 7 月上旬	・路線バス利用者の実態調査
平成 25 年 8 月上旬	・バス事業者等関係者意見交換会①
平成 25 年 11 月下旬	・地域公共交通確保維持改善事業補助金交付申請
平成 25 年 12 月上旬	・バス事業者等関係者意見交換会②
平成 26 年 1 月中旬 第 2 回 幹事会	・第 2 回協議会に関する協議
平成 26 年 2 月上旬 第 2 回 協議会	・平成 26 年度事業計画（案）及び予算（案）について ・その他
平成 26 年 3 月	・平成 25 年度 茨城大学による評価検証業務の結果とりまとめ（茨城大学工学部）